

## 日本における韓国語の言語景観と活用の可能性 (1)

—— 韓国語の漢語語彙力の向上の観点から ——

尹 亭 仁

### Abstract

In this paper, I have focus on the linguistic landscape in Japan, with special attention on the usage of Sino-Japanese words. I also discuss my efforts and learning effects that can be applied to Korean language education in Japan, and any problems at this stage.

The linguistic landscape is like a mirror that reflects the times. As of 2020, in Japan, in combination with the movement of multilingual displays, not only in airports and stations, but also in tourist spots, we can see 4 languages; Japanese, English, Chinese and Korean.

I introduce this Korean landscape in Japan as a visual teaching material into my elementary to intermediate and advanced level classes according to the text I use. Linguistic landscapes can be used in foreign language education as visual teaching materials or visual dictionaries with text.

キーワード：言語景観、多言語表示、韓国語、漢語語彙力、視覚教材

### 1. はじめに

日韓両言語はともに SOV 語順を有している。文法や語構成においても類似しているところが多く、そのため、上達は語彙力の問題であると捉えている人も少なくない。しかし、語彙力といっても、旅行のためなのか、進学のためなのか、学習者の目的によってテキストや学習の内容は異なってくる。

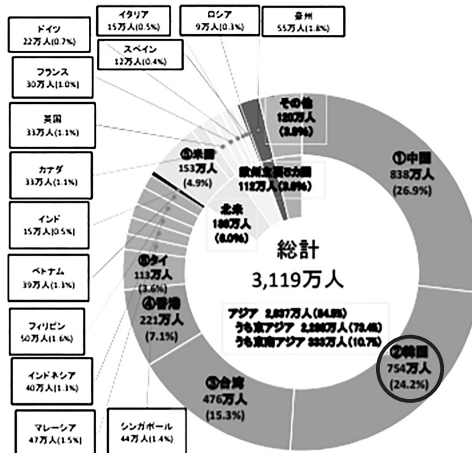
2020 年現在、日本では多言語表示の動きと相俟って、図 1～図 4 のように空港や駅構内の案内表示だけでなく、図 5～図 7 のように観光地の案内表示に至るまで、日本語・英語・中国語・韓国語の 4 言語表示を目にすることは日常のことになっている<sup>1)</sup>。



筆者は10年も前から、韓国の新聞や雑誌での広告などを「視覚教材」として授業に取り入れてきた。現在は図1～図9のような日本における韓国語の景観を同じく視覚教材として、使用テキストの内容に合わせて初級レベルから中級と上級の授業に取り入れている。

言語景観は、時代を映し出す鏡のような存在である。図10で分かるように、2018年に日本を訪れた韓国人は754万人である<sup>2)</sup>。この数字が図1～図9の韓国語の景観に影響を及ぼしているのである。

図表 I - 11 訪日外国人旅行者の内訳 (2018年 (平成30年))



資料：日本政府観光局資料に基づき観光庁作成

注1：( )内は、訪日外国人旅行者数全体に対するシェア。

注2：「その他」には、アジア、欧州等各地域の国であっても記載のない国・地域が含まれる。

注3：数値は、それぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しない場合がある。

図10 訪日外国人旅行者の内訳 (2018年 観光庁) (図の中の○の印は筆者)

観光庁(2018)の「宿泊旅行統計調査」によると、九州地方を訪れた韓国人は全九州観光客の45%を占めている。そのため、2020年現在、博多駅や博多港国際ターミナルのみならず熊本市内にも韓国語の景観が多く見られるようになった。博多駅から鹿児島を結ぶ新幹線の「さくら」では韓国語の放送も流れている<sup>3)</sup>。

筆者は上記のように日本の至るところで目にする言語景観を外国語教育、とりわけ日本における韓国語教育に生かせる取組みを模索している。

本稿では、日本における韓国語の景観から、とりわけ漢語の語彙力の向上に役立てる有効な取組みと学習効果について論じる。それに関連付けて、現段階での韓国語の景観にみる問題点も指摘しておきたい。

## 2. 先行研究の考察

「言語景観」(linguistic landscape) や多言語表示に関する関心が高まっている中で、多くの国・地域で多言語表示が増えている。いくつかの国・地域の空港の様子を見てみよう。



図 11 ソウル(韓国・2018) 図 12 上海(中国・2017) 図 13 台北(台湾・2019)

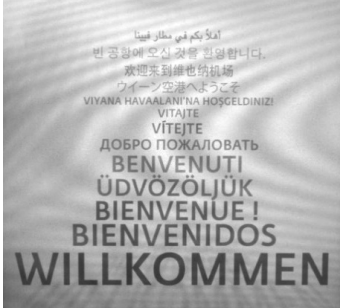


図 14 ウィーン (オーストリア・2019)

図 11～図 13 の東アジアの主要空港はもちろんのこと、図 14 のウィーン国際空港でも韓国語の表示が見られる。

図 11 の韓国は空港や地下鉄駅のみならず多くの商業施設で韓国語・英語・中国語・日本語の 4 言語表示が見られ、日本の言語景観に類似している。ソウルでの多言語表示については、尹亭仁 (2015) で取り上げられており、中国語の表示が勢いを増している現状が指摘されている。

ペート・バックハウス (2011) では東京を事例として日本の多言語化に

について取り上げている。論文の分量は多くないが、深い考察になっており、丹念に調査が行われたと思われる。

台北でも図 13 のように繁体中国語・簡体中国語・英語・日本語・韓国語の多言語表示が見られるが、観光地や商業施設の場合は日本や韓国ほどではなかった。中国の場合、図 12 のように上海の空港では多言語表示が見られるが、北京（2018 年 8 月に調査）では空港でもほとんど中国語と英語の 2 言語表示であった。

図 15 のパリだけでなく、バンコクやブダペスト空港では英語以外に中国語も見られる。図 16 のドイツの空港ではドイツ語と英語の 2 言語表示が徹底している。



図 15 パリ（フランス・2019）



図 16 フランクフルト（ドイツ・2019）

日本の場合、佐渡島・小林・齋藤（2009:125）によると、1999 年当時ローマ字併記の地下鉄案内板標識はかなり普及しており、日本語のみの標識は少なかった。しかし、2020 年現在、日本語・英語・簡体中国語・韓国語表示が普通と言えるほど展開されており、地域によっては公共表示に繁体中国語・ベトナム語・フランス語も見られる。商業施設や一部の新幹線の中ではタイ語も見られるようになった。

磯野英治（2020）は言語景観をテーマ別に取り上げており、従来のように部分的に教育に取り入れるのではなく 1 つの学習書として提示している。

本稿は尹亭仁・彭国躍（2018）で示唆した日本における韓国語の言語景観から韓国語教育に生かせる可能性を、追加の調査を加え、より具体化したものである。管見によれば、日本における韓国語の言語景観を全面的に取り上げ、教育に生かす提案をした研究はない。本稿では、そのたたき台として、筆者の東京をはじめとする 1 府 10 県<sup>4)</sup>での調査資料に基づいて韓国語教育に生かせる有効な取組みと学習効果、課題について論じたい。

### 3. 日韓両言語における漢語の共有の現状

「はじめに」で提示した日本の言語景観における韓国語の表示から、日韓両言語において漢語はどれほど一致するのかという疑問が生じる。これについて論じる前に、日本語と韓国語の語種について整理しておきたい。

多くの日本語概説書で取り上げられているように、日本語の語彙は「和語」「漢語」「外来語」「混種語」の四種に分類できる。韓国語の語彙も用語は異なるものの、概ね(1)のように四種に対応する分類になっている。

|        |           |
|--------|-----------|
| (1) 和語 | 고유어 (固有語) |
| 漢語     | 한자어 (漢字語) |
| 外来語    | 외래어 (外來語) |
| 混種語    | 혼종어 (混種語) |

(1) は分類であって、それぞれが必ずしも対応するものではない。同じ意味または類似した意味の語が語種を異にすることもある。すなわち、日本語の分類では和語なのに韓国語の分類では漢語もあり、日本語は外来語なのに韓国語は漢語の場合もある。その一例を(2abcd)に提示する。

|        |   |
|--------|---|
| (2) a. | 和語 対 한자어 (漢字語)                              |
|        | 取消 (とりけし)    취소 (取消)                        |
|        | 受取 (うけとり)    수취 (受取)                        |
|        | 入口 (いりぐち)    입구 (入口) (図 62)                 |
| b.     | 漢語 対 고유어 (固有語)                              |
|        | 炎上                    불타오름                  |
|        | 心配                    걱정                    |
|        | 介助                    돌봄                    |
| c.     | 外来語 対 한자어 (漢字語)                             |
|        | リストラ                명예퇴직 (名譽退職)・조기퇴직 (早期退職) |
|        | トイレットペーパー   화장지 (化粧紙)・휴지 (休紙)               |
|        | チャージ                충전 (充填) (図 65)          |
| d.     | 混種語 対 한자어 (漢字語)                             |
|        | 運動靴                    운동화 (運動靴)            |

搭乗口  
管理組合

답승구 (搭乗口) (図 2)  
관리조합 (管理組合)

この四種の中で、日韓両言語において最も学習効果が期待できるのは「漢語」である。和語や混種語は学習しないと、活用できない。しかし漢語は漢字が、外来語は主に英語がベースになっているため、読み方の習得や応用次第、比較的うまく使える。しかも漢語は図 17 から分かるように四種の中で語彙数が最も多い。

図 2-6 現代語の語種分布

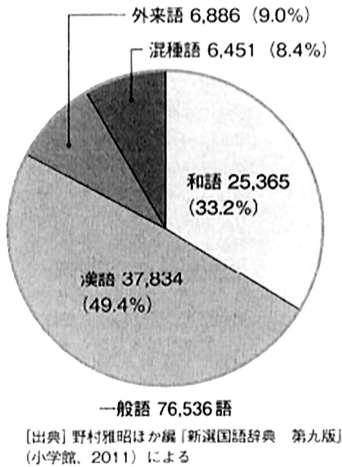


図 17 現代語の語種分布<sup>5)</sup>

約 5 割を占めるこの漢語に対応する韓国の「한자어 (漢字語)」がどの程度共通しているかについて、直接的語彙調査ではないが、参考になるデータを提示したい。

### 3.1 『日本語基本動詞用法辞典』(1989) の場合

『日本語基本動詞用法辞典』(1989)には 728 語の基本動詞が載っており、漢語動詞は 169 語である。1 字漢語動詞は 4 語 (愛する・感ずる・信ずる・対する) で、2 字漢語動詞は 165 語である。

この 165 語の中には (3j) のように対応する漢語動詞が韓国の辞書の見出し語として載っているが、使用語彙としてもおろか理解語彙としても厳しい動詞群も含まれている（以下、用例提示の際の j は日本語、k は韓国語を表わす）。

- (3) j. 喧嘩する・苦勞する・催促する  
 k. 喧嘩 (喧嘩) 하다→싸우다  
 고로 (苦勞) 하다→고생 (苦生) 하다  
 죄촉 (催促) 하다→재촉하다

(3k) の「喧嘩 하다」「고로 (苦勞) 하다」「죄촉 (催促) 하다」を聞いてすぐ意味が分かる韓国人はいないと思われる。それぞれ頻度の高い他の動詞が用いられているからである。

しかし、165 語の中、(4jk) のような 145 語は漢字の読み方さえ覚えれば韓国語として通用する。単純計算で 87.88% の割合である。

- (4) j. 握手する・安心する・案内する・意味する・運転する・運動する…  
 k. 약수하다・안심하다・안내하다・의미하다・운전하다・운동하다…

145 語に (5ab) のようなものは含まれていない<sup>6)</sup>。漢語動詞ではなく、漢語だけの対応の割合なら 9 割を超える。

- (5) a. 日本語は「漢語動詞」であるが、韓国語は「漢語形容詞」の場合  
 混乱する・不足する・乱暴する（混乱・不足・乱暴は共有）  
 b. 日本語は「漢語動詞」であるが、韓国語は「漢語名詞」の場合  
 影響する・故障する（影響・故障は共有）

### 3.2 『朝日新聞』社説（2019 年）の場合

『日本語基本動詞用法辞典』（1989）での両言語の漢語の一致の度合いを補うべく、『朝日新聞』の 1 年間の社説（2019 年）に用いられた漢語動詞を調査した結果、延べ語数 1,273 語の 2 字漢語動詞の用法が確認された。これにも (3jk) や (5ab) で取り上げた負の転移につながる動詞は見られたが、1000 語以上の漢語動詞は (6jk) のように正の転移として生かせる。122 回用いられた「検討する」から頻度の高い動詞の一部を提示する。



- (6) j. 検討する・指摘する・説明する・表明する・公表する・強調する…  
 k. 검토하다・지적하다・설명하다・표명하다・공표하다・강조하다…

筆者は2020年度前期の授業（「地域言語特講韓国語」、履修者24人、オンライン授業）で、頻度の高い上位500語のリストを提示し、韓国語で読ませ、筆者が打ち込むことを試みた。予想以上に読んでもらったので、今後『日本語基本動詞用法辞典』（1989）および『朝日新聞』の社説（2019年）での漢語動詞リストから明らかに（4jk）と（6jk）のように正の転移につながるものを確定し、レベルに合わせて初級から導入する計画である。

一方で筆者は韓国の日刊紙の『中央日報』の社説（2017年）、『李箱文学賞受賞作品集』（2006-2015）を対象に行なった漢語動詞の調査の結果に韓国語テキストから拾い上げた漢語動詞を加え「韓国語重要漢語動詞1000」を整備してある。筆者は正の転移を呈する両言語の漢語動詞のデータも提示しながら漢語の習得を促していくつもりである。

### 3.3 「漢字+的」の場合

筆者は現在800語以上の「漢字+的」と「한자어（漢字語）+적（的）」の対応関係を調査している。この調査からも500語以上が（7）のように対応している。漢語だけなら8割以上の対応になるため、これも日韓両言語における漢語の高い一致を裏付けてくれる。これについては（8）のように対応しない語も含め、稿を改めて取り上げたい。

- |         |            |
|---------|------------|
| (7) 化学的 | 화학적 (化學的)  |
| 科学的     | 과학적 (科學的)  |
| 社交的     | 사교적 (社交的)  |
| 生得的     | 생득적 (生得的)  |
| 象徴的     | 상징적 (象徴的)  |
| (8) 健康的 | ×건강적 (健康的) |
| 徹底的     | ×철저적 (徹底的) |
| ×決死の    | 결사적 (決死的)  |
| ×極端な    | 극단적 (極端的)  |
| ×露骨な    | 노골적 (露骨的)  |

### 3.4 『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009) の場合

尹亨仁・車香春(2013)は見出し語が約48,000語の『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)に載っている2字漢語動詞5,334語を対象に対応関係を調査した。その結果によると、2字漢語動詞の場合、7割強が対応している。この3割弱に、「망언(妄言)하다-妄言を吐く」「배신(背信)하다-背信行為をする」のように漢語名詞としては対応するが、漢語動詞としては対応しない類も含まれている。漢語だけの対応なら8割は優に超える。

ここまで日韓両言語において共有する漢語の様子の一端を取り上げた。辞典や社説に用いられた漢語動詞と「漢語+的」の対応関係を中心に取り上げたが、高い割合での共有状況が確認できたと思われる。

次節では、このような漢語を韓国語の授業で言語景観と一緒にどのように提示したら語彙力の向上に役立てるか、その取組みについて考察する。

## 4. 言語景観と漢語語彙力の向上のための取組み

筆者は毎年学部だけで5コマ以上の韓国語の授業を受け持つ。レベルは学習の入口の「入門」と「初級」クラスから学習歴4年目の学生も受講する「上級」までである。

大学の授業では、韓国語学習者の興味を引き出すべく、また留学や就職などのニーズに応えるべく様々な工夫と取組みを試みている。K-popの歌詞や韓国ドラマ・韓国映画を用いる授業もあり、筆者も長年韓国ドラマを授業に取入れ、聞き取りおよび書き取りの練習を中心に取組んだことがある。

「はじめに」で取り上げたように、現在日本では日本語・英語・中国語・韓国語の4言語表示が基本となっており、特に空港や駅の公共表示においては当たり前のように展開されている。民間表示においても多言語表示は増えつつある。この中の韓国語の言語景観の活用、とりわけ語彙数も多く、両言語において最も強い正の転移の要素である漢語を授業に取り入れる際の有効な取組みについて論じる。

#### 4.1 使用テキストとのリンク

言語景観の導入と応用において、最も重要なのは使用テキストとのリンクである。大学で用いられている韓国語のテキストは比較的学習内容が段階的かつ体系的に編まれている。言語景観の提示がテキストの内容に沿っていないと、煩雑にも映り、学習者は混乱する。教える側にしても追加の説明の負担が加わるため、体系的学習の妨げにもなりかねない。筆者は言語景観の提示はあくまでも「補助教材」としての役割であると位置づけている。従来補助教材として活用してきた音声 CD や韓国映画などと同様である。

導入の一例を取り上げよう。筆者は、現在初級クラスのテキストとして私家版の『ワン・フレーズ・コリアン 1』(2020) を用いている。第3課に「ありますか：있어요?」という存在を訊ねる表現が出てくる。そこで、図 18～図 21 の「化粧室：화장실」を導入する。日本語は「化粧室」だけでなく「お手洗(い)」「トイレ」もあるが、韓国語はいずれも「화장실(化粧室)」である。



図 18 化粧室 (JR 横浜駅)



図 19 お手洗 (羽田空港)



図 20 お手洗い (東大病院・2017<sup>7)</sup>)



図 21 トイレ (福岡空港・2020)

関連表現として (9abc) や (10) を提示する。「화장실」の「화」の発音は難しく見えるが、「ホワイトボード」の「ホワ」に近い、と言えばスムーズに受け入れてもらえる。「화장실 (化粧室)」は第1課の語彙である「회사원 (会社員)」より導入と活用が容易である。これは提示された視覚教材の効果と「화장실 (化粧室)」が実用性の高い語彙だからだと思っている。

- |      |              |                 |
|------|--------------|-----------------|
| (9)  | a. 화장실 (化粧室) | 化粧室・トイレ・お手洗 (い) |
|      | b. 화장품 (化粧品) | 化粧品             |
|      | c. 화장지 (化粧紙) | トイレットペーパー・ティッシュ |
| (10) | 화장 (化粧) 하다   | 化粧する            |

さらに、図 22 と図 23 を提示しながら (11abc) と (12abcd) も関連付けて取り上げる。(11bc) と (12ad) の「女」が語頭に来る時は「여」、語中に来る時は「녀」に発音されることの説明に必要な「頭音法則」は文字を取り上げる際に触れておいてここで補足をする。



図 22 女子トイレ (羽田空港)



図 23 男子トイレ (羽田空港)

- |      |                   |             |
|------|-------------------|-------------|
| (11) | a. 남학생 (男學生)      | 男子学生        |
|      | b. 여학생 (女學生)      | 女子学生        |
|      | c. 남녀 (男女)        | 男女          |
| (12) | a. 여자 화장실 (女子化粧室) | 女子お手洗・女子トイレ |
|      | b. 남자 화장실 (男子化粧室) | 男子お手洗・男子トイレ |
|      | c. 남동생 (男同生)      | 弟           |
|      | d. 여동생 (女同生)      | 妹           |

第3課に「학생식당 (學生食堂)」も出てくる。これに関連付けて、図24の「食品」と図25の「食料品」も提示する。「식품 (食品)」の「품 (品)」は「화장품 (化粧品)」の活用であり、「식료품 (食料品)」は「요리 (料理)하다」に関連する語彙で、頭音法則と「鼻音化」の説明を加える。

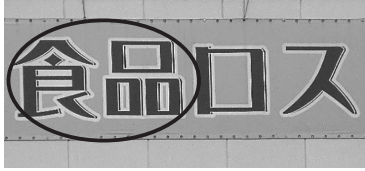


図24 食品

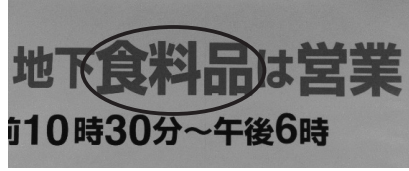


図25 食料品

#### 4.2 応用性の高い韓国語の漢語読み

第3節で取り上げたように、日韓両言語は多くの漢語を共有している。これは両言語の学習者にとって強い正の転移の要素の1つである。韓国語は日本語の「漢字ひらがな交じり文」と違って、ハングルでの表記が基本で、必要に応じ (13abcd) のように漢字を併記する。

例えば、(13a) は他に「적기 (敵機)」「적기 (赤旗)」などの同音異義語があるためである。(13b) は「문재인 대통령 (文) 과 친 (親) 하다:「文」在寅大統領と「親」しい」からの造語で、文大統領の支持者や側近を意味する<sup>8)</sup>。(13c) は中国の政策名であり、漢字を併記しないと意味が通じにくい。(13d) は漢字文化圏の人名の表記である。実例はいずれも『中央日報』の記事 (2017年) からであるが、韓国にはまったく漢字を用いない日刊紙もある。

- (13) a. 적기 (適期)  
사인 (私人)  
대중 (對中)  
가사 (假死)
- b. 친문 (親文)
- c. 한한령 (限韓令)
- d. 아베 신조 (安倍晋三)  
리커창 (李克強)

漢字とハングルの対応は一定しており、発音もほぼ1:1で、例外は非常に少ない<sup>9)</sup>。漢字の韓国語の読み方を1つ覚えておくと、それがずっと応用できるのである。筆者は韓国語の初級の授業でこの点を強調している。日本語学習者である筆者もこの点に注目し、日本語の学習に役立てた経験があるからである。

#### 4.3 発音しやすく会話で生かせる語彙を探す

筆者は初級の第2回目の基本母音字10の説明の応用から言語景観を取り入れている。図26は羽田空港で利用できる無料カートの案内である。この「無料」は韓国語と発音も近いため、導入が非常にしやすく、すぐに覚えてもらえる。



図26 無料：무료(無料)と利用：이용(利用)

筆者は「です」に相当する「입니다」も初回の授業で取り入れ、自己紹介などに応用しているため、図26を見せ、「カート、無料です：카트, 무료입니다」を学生たちに口頭で練習させている<sup>10)</sup>。この図26でハングルの読み方の練習だけでなく「利用」の読み方や頭音法則<sup>11)</sup>について説明を行なう。図27のような日本語だけの図を用いて「無料」や「利用」、「時間内」「以下」の読み方の練習もする。図28も第4課の時間表現の際に関連付けて取り上げる。「24 시간 연중무휴」を提示し、街中の看板で確認、練習してもらおう。

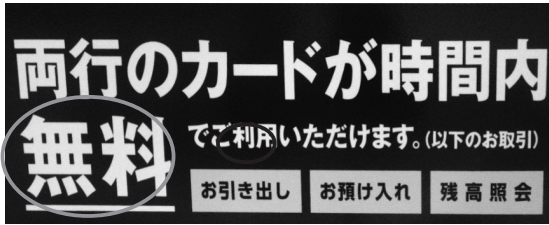


図 27 무료(無料)と이용(利用)の応用

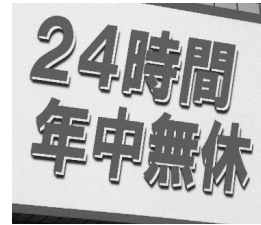


図 28 24時間年中無休

「無料」と一緒に取り上げるのが「無理です」である。筆者は初級の初回の授業で「毎日」の韓国語の「매일 (毎日)」も取り上げている。これは「メール」の韓国語の「메일」と発音が近いため、(14)のようなやり取りができる。

- (14) 筆者: 매일 (毎日) 메일 주세요. (毎日、メールください。)  
 学生: 무리 (無理) 입니다. (無理です。)  
 筆者: 매일 무료 (無料) 입니다. (メール、無料です。)

日本語の発音に近い漢語の導入は学生たちの学習意欲を高めるため、筆者は多くの漢字の導入を心掛けている。そのためには散在している言語景観から必要なものを採取し、テキストの内容とレベルに合わせて分類・分析し、提示するなど、日頃の準備が肝心である。多くの漢語を共有している両言語の学習者は漢語に慣れてくると、応用は早まる。図 29 の「新聞」から「毎日新聞: 매일신문 (毎日新聞)」や図 30 の「緑茶」から図 31 の「紅茶: 홍차 (紅茶)」への応用もわりと簡単にできる。図 32 の「菓子」、ソウルで撮った図 33 の「和菓子」、図 34 の「地区」、図 35 の「地下鉄」も取り入れやすい例である。



图 29 新聞:신문 (新聞) (羽田空港)



图 30 綠茶: 녹차 (녹茶)



图 31 紅茶



图 32 菓子 (羽田)



图 33 和菓子 (ソウル・2018)



图 34 地区: 지구 (地區)



图 35 地下鉄: 지하철 (地下鐵)



#### 4.4 課題として取り組ませる

筆者は、初級の授業で、文字の学習が終わったところで、最寄り駅か、よく利用する駅の案内に表示されている韓国語の写真2枚に韓国語を5回添えて提出させている。学生たちの反応は非常によく、中にはコンビニエンスストアなどで販売している韓国のラーメンやお菓子類の写真をおまけにつけてくれる学生も複数いる。筆者はこのやり取りを参加型授業の一環として位置付け、レベルごとの課題提示に工夫を凝らしている。

言語景観は学習者の行動範囲の中、とりわけ、駅や街中にあるものを用いるのが望ましい。特定の言葉や表現に「気づきやすい」「応用しやすい」からである。

#### 4.5 シソーラスまたはグループとしての提示と応用の働きかけ

英語教育においてはシソーラス (thesaurus) を語彙力の向上に役立っている。筆者は同じ漢字を用いる漢語をシソーラスの一種として捉え、授業で活用している。ゲルマン語族の英語およびドイツ語の母語話者、ロマンス諸語に属しているフランス語・イタリア語・スペイン語などの母語話者が互いの言語の学習の際に「類似性」を生かすことも似通っている。

初級の第4課に出てくる (15a) の国の名前に共通項として「国」が入る。これを (15b) や (15c) のように生かすこともできる。

- (15) a. 한국 (韓國)・중국 (中國)・미국 (美國)・영국 (英國)  
 b. 전국 (全國)・출국 (出國)・외국 (外國)・본국 (本國)・  
 대국 (大國)・천국 (天國)・모국 (母國)・조국 (祖國)・  
 강국 (強國)・자국 (自國)・만국 (萬國) …  
 c. 국제 (國際)・국내 (國內)・국민 (國民)・국가 (國家)・  
 국어 (國語)・국회 (國會) …

さらに、図 36～図 38 のように立体的に捉えると効果は増す。



图 36 国と「국」の組み合わせの練習 1

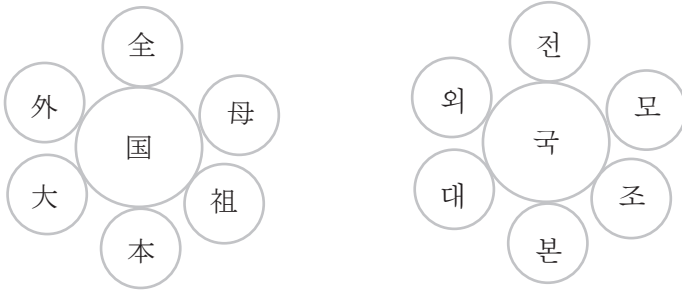


图 37 国と「국」の組み合わせの練習 2

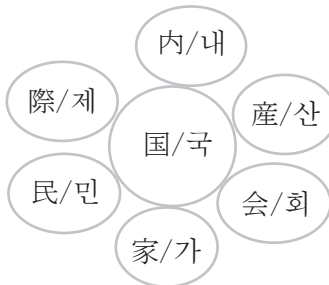


图 38 国と「국」の組み合わせの練習 3

これには図 39 の「国際線」と図 40 の「国内線」も役に立つ。



図 39 国際線：국제선(國際線)



図 40 国内線：국내선(福岡空港)

筆者は第 2 課に「運動する」「料理する」「約束する」などの漢語動詞を取り入れており、それに図 41 の「注意」や図 42 の「注文」も加えやすい。図 21 の「多目的」と関連付けて「注目」も取り上げられる。図 41 の「落下」も中級以降で導入できる。



図 41 注意：주의(注意)



図 42 注文：주문(注文)

図 1 の「案内」を含め、「化粧」「利用」「料理」「注意」「注文」など、初級の段階から (16jk) のように多くの漢語動詞の導入がスムーズになる。これに「毎日：매일」を加えると、表現はさらに具体的になる。

- (16) j. 案内します・化粧します・利用します・料理します・注意します・注文します…
- k. 안내합니다・화장합니다・이용합니다・요리합니다・주의합니다・주문합니다…

(16j) はいずれも『日本語基本動詞用法辞典』(1989)に載っている。漢語動詞の用法に慣れてくると、レベルに合わせて図43のような練習もできる。このように補助教材の言語景観と一緒にグルーピングして展開することで漢語語彙力を3倍以上増やせる<sup>12)</sup>。

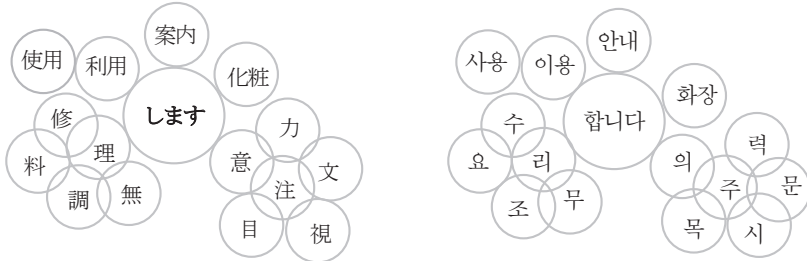


図43 漢語動詞の練習

図44と図45は空港でよく目にする漢語で、「出」「発」「着」は頻度の高い漢字である<sup>13)</sup>。



図44 出発：출발 (出發)



図45 到着：도착 (到着)

尹・崔 (2017: 148) では (17) のように漢語が持つ高い「関係性」を生かした体系的提示と工夫が必要であると述べられている。言語景観はこれの1つの代案であると思われる。

- (17) a. 출구(出口)・출근(出勤)・출발(出發)・출석(出席)・출신(出身)・출입(出入) …
- b. 발견(發見)・발달(發達)・발명(發明)・발생(發生)・발언(發言)・발전(發展)・발표(發表) …



図46 予約と受付・申込(東大病院<sup>14)</sup>) 図47 祈祷室(羽田空港・2019)

図46の「予約」は初級の前半で「約束」と一緒に取り上げられる漢語である。上級レベルになると、図46の「受付」と「申込」に対応する韓国語は漢語の「접수(接受)」と「신청(申請)」であることに注意を促す必要がある。図47の「祈祷」に対応する「기도(祈禱)」は韓国語としては頻度の高い漢語である。日本語の「祈り:기도(祈禱)」や「祈る:기도(祈禱)하다」への対応も兼ねているためである。このように、レベルに合わせて複合語や抽象度の高い漢語も取り入れていく。

ここまで、日本の言語景観にみる漢語を用いて韓国語教育に役立てる取り組みについて論じた。導入自体はそれほど難しくないが、応用方法やテキストの内容とのリンクには工夫が要される。

## 5. 語景観の導入と期待できる学習効果

日本における韓国語の授業に言語景観を導入することによりどのような効果が得られるのかについてここ数年間の経験を交えながら取り上げたい。

### 5.1 新しい単語や関連語の導入がしやすくなる

図48の「有料化」は「無料」や「化粧室」の応用から、図49の「修理」は「料理」「調理」「無理」の応用から簡単に導入できる。さらに、「有」を活用して「有利」「有名」「有力」「有名無実」などにもつなげる。

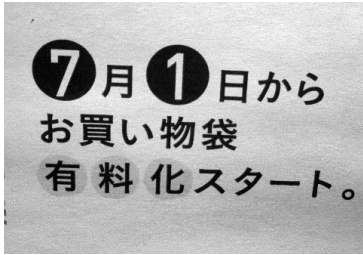


図 48 有料化：유료화(有料化)



図 49 時計修理：시계 수리(時計修理)

図 50 の「禁煙」は街中の至るところで目にする漢語である。図 51 は「禁煙」と関連する漢語で、韓国語がなくても読める人が多いと思われる。「地区」は初級の早い段階で提示してある。図 52 の「路上駐車禁止」もわりと目にするもので「노상주차금지」と読んでもらえる。



図 50 禁煙：금연(禁煙)



図 51 路上禁煙地区(福岡)

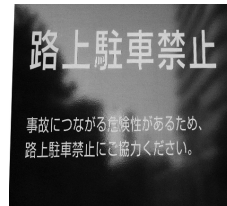


図 52 路上駐車禁止(横浜)

図 53 の「美術館」は案内図によく出てくる。図 54<sup>15)</sup> の「博物館」の表示も増えてきている。これが分かると図 55 の「水族館」も簡単に読める。



図 53 美術館



図 54 博物館・美術館



図 55 水族館



図 56 休館

図 56 の「休館」に加えて (18j) の漢語も概ね (19k) のように読めるだろう。これらを図 38 のようにグルーピングし、初級と中級の授業で課題として提示し、その効果を試している。多くの漢語が読めるようになると、自信もついてくるし、発見学習も進む。それが筆者のねらいである。

- (18) j. 会館・開館・新館・入館・閉館・本館・1号館・記念館・  
図書館・温泉旅館…
- k. 회관・개관・신관・입관・폐관・본관・1호관・기념관・  
도서관・온천여관…

## 5.2 語種の違いの理解が早くなる

図 57～図 60 は日韓両言語において語種が異なるものである。日本語は東西南北がそれぞれ訓読み、音読みがあるが、韓国語は音読みのみである。すなわち、韓国語は読み方が1つしかない。語種が異なる場合、初級の前半から提示すると混乱を招きかねない。しかし、言語景観からすると最も頻度の高いグループであるため、初級のテキストの内容に合わせて適切な時期に取り入れるのが望ましい。下の図の日本語は訓読みしても「동서남북(東西南北)」、日本語の音読みの「東西南北」に合わせて読んでも「동서남북(東西南北)」になる。「남대문(南大門)」も「동대문(東大門)」も知っている学生が多いため、導入はしやすい。「口」は中国語と同様に「출구(出口)」であるが、図 60 のように「입구(入口)」になる場合もある。



図 57 東口：동쪽 출구



図 58 西口：서쪽 출구



図 59 南改札：남쪽 개찰구



図 60 北口：북쪽 입구

さらに、図 61 と図 62 の「出口」と「入口」も至るところで目にする。日本語は和語で訓読みであるが、韓国語は漢語で音読みである。「出入口」も韓国語は音読みの「출입구」になる。「東西南北」および「出入口」はそれぞれがあまりにも頻度の高い漢字なので、学習者が「入国」「出国」「人口」などと語種が違うことをきちんと理解し、活用できるようにしたい。



図 61 出口：출구(出口)(熊本)



図 62 入口：입구(入口)(熊本)

民間表示の図 64 は図 63 に対応する韓国語訳であるが、「口」が韓国語の訓である「입」になっている誤訳である。正しくは図 2 のように音読みの「子」で「반환구」になるが、これも不自然な韓国語である。普通は「반



답(返納)」か「반답(返納)하는 곳」と言う。上記の「口」がつく図からもこのような誤訳は起こりうるので、注意が必要である。筆者はこの「口」のグループのリストを初級の後期の授業で取入れている。



図 63 返却口 (羽田空港)



図 64 반환 입 (羽田空港・2019)

### 5.3 誤訳や分ち書きに気づかせる

図 65 の「흘리다」は「流す」を直訳した誤訳である。最近は図の下の日本語の「洗浄」の訳の「세정(洗浄)」が用いられたり、「물을 내리세요: 水を流してください」が用いられたりしている。



図 65 流す (羽田空港)

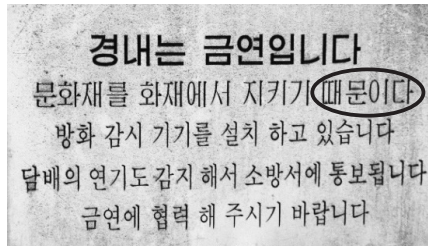


図 66 清水寺 (京都・2020)

図 66 の「때문이다」も誤訳である。「為である」の訳であると思われるが、「때문이다」ではなく「위(爲)함이다 / 위(爲)해서이다」になる。自動翻訳による問題点はマスクミ<sup>16)</sup>からも観光庁<sup>17)</sup>からも指摘されているが、言語景観の定着にみる過渡期の問題として受け止めたい。図 66 に用いられた漢語動詞は (20) のように分ち書きにも問題がある。中級以上の作文の課題に漢語動詞は頻出するため、図 66 のような実例を見せることで効果が得られる。

- (20) 설치 하고 → 설치하고
- 감지 해서 → 감지해서
- 협력 해 → 협력해

ここまで、言語景観の導入が韓国語の授業にもたらせる学習効果について取り上げた。語種の違いへの気づきや分かち書きの説明などに効果が得られると論じた。しかし、言語景観の授業への導入に立ちはだかる問題も少なくない。第6節ではそれについて指摘しておきたい。

## 6. 日本の言語景観にみる問題点

### 6.1 どこまでが固有名詞なのか

まず、図 67 と図 68 を見てみよう。「中央」の韓国語が日本語の漢字読み表記の「주오」(語中の場合)と「주오」(語頭の場合)になっている。しかし、図 70 と図 71 は「中央」の韓国語の漢字読み「중앙(中央)」になっている。図 67～図 71 の「中央」のローマ字表記にも違いがあることが分かる。このような表記上の不一致は韓国語のみならず、英語や他の言語にも見られるもので今後統一していく必要がある。



図 67 高島中央公園



図 68 中央通路



図 69 ポートサイド中央



図 70 中央通路：중앙 통로



図 71 中央改札：중앙 입구

筆者としては学習者が「中央」を「중앙 (中央)」と読むのが大事で、図70と図71を用いて練習を続け、図72と図73で強化を図りたい。「中(중)」は「中国」「中学生」「中心」「運転中」にも出てくる非常に頻度の高い漢字であるため、しっかり覚えて大いに応用してもらいたい。

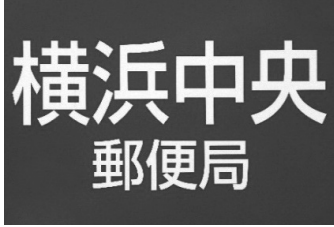


図72 中央の応用



図73 国立中央図書館 (ソウル・2018)

下の図74～図77は同じ駅構内の路線案内である。「中央」と同様に「線」の読み方が2種類ある。図74の東急線の韓国語は日本語読みで、図75の「線」は韓国読みである。図76と図77のJR線からも同じことが見られる。



図74 東急線1(横浜駅・2020)



図75 東急線2(横浜駅・2020)



図76 JR線1(横浜駅・2020)



図77 JR線2(横浜駅・2020)

図 78・図 79 と合わせて表記上の傾向を考えると、「線」は普通名詞扱いで韓国語読みの「선(線)」に統一しつつある。



図 78 JR 線 3 (福岡駅・2020)



図 79 相鉄線 (横浜駅・2020)

図 80・図 81・図 82 の「新幹線」は固有名詞扱いで「신칸센」の表記に定着していると思われる。



図 80 新幹線 (福岡駅)



図 81 新幹線 (長野駅)



図 82 新幹線 (熊本駅)

## 6.2 不一致による混乱

図 83 と図 84 を見てみよう。図 83 の福岡の場合、「改札口」になっているが、図 84 の東京と図 85 の横浜は「改札」になっている。対応する韓国語はいずれも「改札口」に対応する「개찰구(改札口)」である。図 81 の長野も「改札口」になっている。地域差が見られるが、韓国語は「개찰(改札)」にはならないと思われるので注意の喚起が必要である。



図 83 改札口 (福岡)



図 84 改札 (東京)



図 85 改札 (横浜)

「改札口」以外にも (21ab) のように「出口」や「タクシー (乗り場)」「切符売り場」などに不一致が見られる。韓国ではいずれも (21b) が優勢である。漢語より固有語が用いられるようになっている。

- |           |                 |                  |
|-----------|-----------------|------------------|
| (21) 出口   | a. 출구(出口)       | b. 나가는 곳         |
| タクシー(乗り場) | a. 택시 승강장(乗降場)  | b. 택시 타는 곳       |
| 切符売り場     | a. 매표소(賣票所)(横浜) | b. 표 사는 곳(福岡・金沢) |

### 6.3 過剰般化による誤訳

図 86・図 87・図 88 は過剰般化による誤訳である。日韓両言語において誤訳は初級の授業の作文から出てくる。両言語の語構成が微妙にずれていることに起因する場合が多い。訳に用いられた「화원(火元)」「차발(次發)」「주륵장(駐輪場)」は日本語の漢字を韓国語読みにしたもので、韓国語にはない漢語である。日本の漢字の韓国語読みに慣れてくると起こりうることで、中級以上のレベルから注意を促す必要がある。特に図 86 の「火元」のように訓読みに対応する韓国語の音読みはなおさらのことである。中には図 61 の「出口」や図 62 の「入口」を音読みして韓国語にした語彙も少なくはないが音読み同士の対応に比べると多くない<sup>18)</sup>。図 87 は「先發」に対応する「선발(先發)」があり、図 88 は図 89 のように「駐車場」に対応する「주차장(駐車場)」があるから漢語に訳しがちである。



図 86 消火器 1 (横浜のデパート)



図 87 次發: 차발편 (次發便) (羽田空港)

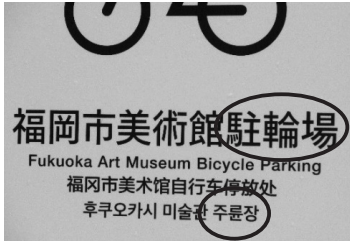


図 88 駐輪場 (福岡・2020)



図 89 駐輪場 (羽田空港)

#### 6.4 韓国の表示と異なる

図 90 は羽田空港にある「カート置場」の案内である。訳の「카트 두는곳」の分かち書きも気になるが、日本語の直訳である。図 91 の金浦空港の「カート置場」は「카트 보관소：カート保管所」になっている。互いについている英語も異なっており、図 92 のロンドンの空港のカートの表記とも異なる。



図 90 カート置場 (羽田空港)



図 91 カート置場 (金浦空港・2018)



図 92 trolleys (ヒースロー空港)



図 93 prayer room (ヒースロー空港・2019)

このように、日本の言語景観と現地での表記が異なっていることに気づき、探しながら楽しむことも学習効果に繋がると思われる。図 93 は図 47

の「祈祷室」と比較するために撮ったものであるが、日本でのお手洗いの英語と比較してもよさそうである。

ここまで日本における韓国語の景観に見られる問題点について取り上げた。表記上の不一致、誤訳、韓国での表記や表現と異なる点について指摘した。図94のような誤植は多すぎて、敢えて取り上げなかった。公共の場での誤植や誤訳については修正を提案する必要がある。

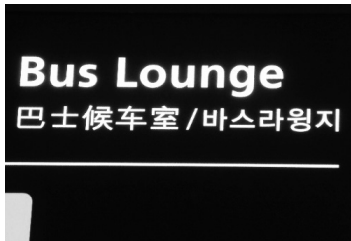


図94 韓国語の誤植(羽田空港・2020)

## 7. おわりに

本稿では、日本における言語景観、とりわけ漢語の用法に注目し、それを日本における韓国語教育に生かせる取組みと学習効果について論じた。また現段階においての問題点も指摘した。

言語景観に関する研究は様々な角度から進んでいるが、筆者は視覚教材、また文脈付きの視覚辞書として捉えている。観光立国を掲げている日本において、今後訪日外国人はさらに増えるし、多言語表示もさらに増えると考えられる。在留外国人が多い地域では住む外国人の母語での表示も増えている。今後これらも視野に入れ、調査と語彙収集を続けながら、韓国での公共表示と表現も提示していきたい。大学における韓国語の授業での具体的効果については課題にしたい。

\* 謝辞：本研究は、JSPS 科研費 19K00775 および神奈川大学言語研究センターの共同研究グループ「言語景観に関する社会言語学的基礎研究Ⅱ（研究代表者：尹亭仁）」の助成を受けたものである。

## 注

- 1 本稿で用いる図(写真)は、断りのない限り、いずれも筆者が現地で撮ったものである。
- 2 2020年9月29日付けの韓国の『中央日報』によると、2019年に日本を訪れた韓国人は減ったが、2016年から韓国人が最も多く訪れている国は日本である。日本の外務省が発表した2017年の資料によると、日本人が最も多く訪れる国はアメリカで、中国、韓国、台湾、タイが続く。
- 3 筆者は2020年9月18日、博多―熊本間に乗車し、自分の耳で確かめた。
- 4 京都・愛知・青森・石川・茨城・大分・神奈川・熊本・富山・長野・福岡である。時期は2018年～2020年に集中しているが、青森は2015年である。
- 5 図17は沖森他(2006)、p.71からの引用である。
- 6 165語の中には韓国語に対応する漢語がない場合(挨拶する・見物する・承知する・心配する・勉強する・返事する)、同じ漢字でも意味が異なる場合(動詞の場合は工夫する・用意する・用心する・迷惑する、名詞の場合は我慢)もあるが、本稿での考察内容と直接関係がないため、指摘にとどめる。
- 7 他の研究者から提供された写真である。
- 8 主に大統領と関係のある政治勢力を表わす際に、このような造語が用いられるようになった。故盧武鉉大統領の時は「親盧」「非盧」、朴槿恵大統領の時は「親朴」「非朴」「真朴」などの造語がはやっていた。
- 9 「동자어음어(同字異音語)」というこのグループがどれほどの語数になるか、正確なデータは持っていないが、筆者の20年以上の大学での韓国語教育における経験からすると、少なくとも混乱をもたらすほどではない。初級で出てくる「自動車(자동차)・自転車(자전거)」、「金曜日(금요일)・金大中(김대중)」、初級以上で「便利(편리)・便器(변기)」、「自宅(자택)・宅内(택내)」など、多くはない。接頭辞の「不」の発音が接続する語の子音の種類によって「부・불」になることや頭音法則による語頭の「ㄴ・ㄷ」の変化などは統一的に説明を施せば済む。
- 10 この際に、「カート」のような外来語は、存在の紹介はするものの、発音の指導や相違についての説明はしない。
- 11 「利用」の韓国語の「이용」の説明の際に、「韓国語はラ行が語頭に来られない」という「頭音法則」について軽く取り上げる。これは、筆者の授業の場合、早い段階に出てくる「料理」の韓国語の「요리」や「理由:이유」、後で出てくる「緑茶:녹차」「男女:남녀」など多くの語彙の説明に必要であるからである。
- 12 尹・崔(2017:147)によると、漢語動詞は初級レベルで10語前後が用いられている。神奈川大学の文法のテキストである『ミソリ』(2019)には、12語(감사(感謝)・방학(放學)・결석(缺席)・공부(工夫)・발음(發音)・수업(授業)・시험(試験)・여행(旅行)・운동(運動)・이사(移徙)・부탁(付託)・축하(祝賀)が載っており、本稿で取り上げている漢語動詞とは重ならない。初級のテキストは取り上げるトピックによって用いる漢語動詞が違ってくる。補助教材として言語景観を活用することで初級レベルだけで30語以上を取り組むことができる。



『朝日新聞』の社説に用いられた 1,273 語にはほど遠いが、日本語の基本 2 字漢語動詞の 165 語くらいは大学の授業で取り上げられるように取込みたい。尹・崔(2017: 148) では上級レベルなら 100 ~ 300 語を望ましい漢語動詞の語数として提示している。筆者は現在日韓両言語ともに 7000 語以上の 2 字漢語動詞のリストを持っており、これらの有効な提示方法を模索している。

- 13 徳弘 (2014) の 2200 の漢字の頻度順位によると、「出」は 11 位、「発」は 102 位、「着」は 279 位である。
- 14 他の研究者から提供された写真である。
- 15 2020 年 9 月、横浜駅東口で撮ったものであるが、日本語・英語・中国語・韓国語の 4 言語表示にフランス語が加わっている。図 53 は 4 言語表示である。今後このように公共表示にフランス語も加わると予想している。根拠は図 10 のフランスからの旅行者数である。
- 16 「誤訳の案内板、訪日客が困惑 退出口に「出て行け」」『日本経済新聞』2019 年 5 月 11 日付け。
- 17 観光庁 (2020)、「多言語対応改善・強化のための観光庁の取組」、p.12 を参照されたい。
- 18 名詞としては「出口」「入口」をはじめ、「広場」「市場」「大型」「小型」「新型」などがあり、漢語動名詞としては「支払」「取消」「取扱」などの例を挙げられるが、どの程度あるのかまでは調べていない。

## 【参考文献】

- 磯野英治 (2020) 『言語景観から学ぶ日本語』大修館書店
- 李忠均・崔英姫 (2019) 『ミソリ「美しい音」で学ぶ初級韓国語』朝日出版
- 沖森卓也・木村義之・陳力衛・山本真吾 (2006) 『図解日本語』三省堂
- 佐渡島紗織・小林良子・齋藤真美「地下鉄案内板にみるローマ字表記—東京における 1999 年の実態」庄司博史・P・バックハウス・F・クルマス (2009) 『日本の言語景観』三元社
- 徳弘康代編著 (2014) 『日本語学習のためのよく使う順漢字 2200』三省堂
- ペート・バックハウス (2011) 「言語景観から読み解く日本の多言語化—東京を事例に—」内山純蔵監修『世界の言語景観 日本の言語景観 景色のなかのことは』桂書房
- 尹亨仁編 (2009) 『デイリーコンサイズ韓日辞典』三省堂
- 尹亨仁 (2015) 「ソウルの言語景観—英語・日本語・中国語の表記を中心に」『人文研究』187 号 pp.17-36 神奈川大学人文学会
- 尹亨仁 (2020) 『ワン・フレーズ・コリアン 1』私家版
- 尹亨仁・車香春 (2013) 「韓国語と日本語の 2 字漢語動詞に関する一考察—韓日辞典に見られる異同を手がかりに」『神奈川大学言語研究』36 pp.1-24 神奈川大学言語研究センター
- 尹亨仁・崔英姫 (2017) 「韓国語の漢語動詞の語彙調査 (1) —『中央日報』の社説 (2016 年 1 ~ 12 月) の分析を中心に」『神奈川大学言語研究』40 pp.129-151 神奈川大学言語研究センター

尹亭仁・彭国躍 (2018) 「言語景観に関する社会言語学的基礎研究Ⅱ」『言語研究センター  
ニューズレター』 No.44 pp.5-6 神奈川大学言語研究センター